

2021年3月、ダイヤ改正を実施 みなとみらい線の終電時刻を繰り上げます

横浜高速鉄道株式会社（横浜市中区、代表取締役社長 鈴木 伸哉）では、2021年3月に「みなとみらい線」のダイヤを改正します。

近年、当社では、ホームドアなどの安全設備の整備により、夜間に実施する保守・工事等の作業時間の確保が課題となっています。また、新型コロナウイルスの流行を契機としたお客様のご利用状況の変化も踏まえ、このダイヤ改正において、みなとみらい線の終電時刻を繰り上げます。

これにより、夜間における作業時間及び安全性を確保し、引き続きより一層安全で利便性の高い鉄道輸送サービスを提供してまいります。

1. 終電繰り上げの概要

終電時刻を上り・下りともに10～30分程度繰り上げます。

みなとみらい線

横浜発(下り).....元町・中華街

元町・中華街行き 最終電車	平日	24:49発から約23分繰り上げ
	土休日	24:39発から約13分繰り上げ

みなとみらい線

元町・中華街発(上り).....**横浜**.....**菊名**.....**元住吉**.....**武蔵小杉**.....**渋谷**.....

東急東横線

渋谷行き 最終電車	平日	24:14発から約33分繰り上げ
	土休日	24:01発から約22分繰り上げ

武蔵小杉行き 最終電車	平日	24:26発から約19分繰り上げ
	土休日	24:20発から約20分繰り上げ

元住吉行き 最終電車	平日	24:42発から約28分繰り上げ
	土休日	24:29発から約15分繰り上げ

菊名行き 最終電車	平日	24:42発から約23分繰り上げ
	土休日	24:29発から約10分繰り上げ

2. 実施時期 2021年3月

3. その他 ダイヤ改正の詳細は2021年1月頃にお知らせする予定です。

本内容は、2020年12月17日時点の予定であり、今後変更となる場合があります。

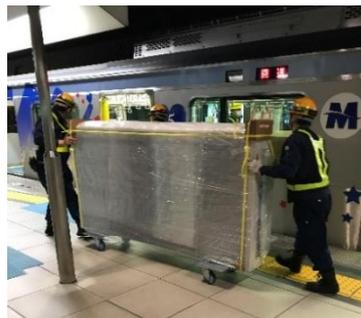
(参考)

みなとみらい線を取り巻く環境の変化について

1. 保守・工事等の作業の増加

お客様の安全を確保するための、ホームドア等の安全設備が増加し、それに伴う保守・工事等の作業時間も増加傾向にあります。

主に終電から初電の間に実施されている保守・工事等に必要な時間の確保が課題となっています。



2. 行動様式の変化によるお客様のご利用状況の変化

新型コロナウイルスの流行を契機として、お客様のご利用状況が変化しています。特に深夜時間帯のご利用が昨年と比べて46%と大幅に減少しています。

みなとみらい線 お客様のご利用者数の変化(2020年9月～11月 対 前年同期間)

終日利用者数



朝ラッシュ時利用者数



24時台利用者数

